

## 地層の煩悶？蛇形倉

今年はへび年です。御所湖周辺でへびにまつわるお話しは？と資料を探してみました。すると、平成27年に実施した歴史探訪会のチラシの中に「蛇形倉(じゃがたくら)」の記載を見つけました。これは公園の一番南にある「矢櫃地区水辺園地」の上流に位置します。

この歴史探訪会は平成27年11月25日に小雨の降る中行われました。案内人は滴石史談会の故 関敬一さんでした。その年の9

月末に開園したばかり

の矢櫃地区水辺園地を左手に見て県道を進むと、地域公民館の近くを流れる九十九沢川(つくもざわがわ)のそばにその「蛇型倉」がありました。その名の通り蛇のように曲がりくねる地層が見えました。「太古の昔、このあたりは海の底であったが、隆起して火山噴火で陥没し湖ができ、その湖に堆積した泥が崩れて流れてこのような造形となり、また隆起し浸食で露出したものである」との説明でした。また「蛇型倉」には「大蛇になった男が住処をさがして九十九沢川の下流まできて、からだを滑らして岩肌に背中をぶつけそのあとがついたのがこの蛇形の所以」との昔話が残っていることも教えてくださいました。

残念ながらこの地層は平成25年8月9日の県央豪雨により上部から土が流れてきて木や草が繁り地層が目立たなくなってしまったとのことでした。



蛇形倉 平成27年11月15日撮影



雨の中 関さん(中央)の説明に聞き入る参加者 平成27年11月15日

## 御所湖広域公園 如月(二月)の景



春が待ちきれないライオン君とパンダさん  
冬眠中のゆらゆらゆうぐ 町場地区園地 R6.2.8

## お知らせ

公園は現在冬期休園中です。トイレや駐車場の使用もできません。ご不便をおかけいたします。2025(R7)年度は4月1日開園(乗り物広場は4月8日(火)開園)です。なお、御所大橋運動場のテニス・野球の4月分の電話予約は2月3日(月)8:30受付開始です。

ネットからも予約できます。→



019-692-4855  
御所湖広域公園管理事務所